



COMPANY GUIDE

株式会社上田商会

www.ueda-gr.jp

BRAND IDENTITY



MISSION より良い社会創りに
貢献する

TAGLINE Sense of Missions

株式会社上田商会は今日まで、より良い社会創りに貢献することをミッションとして、事業の専門化と多角化に努めてまいりました。2020年、そのような私たちの在り方をブランド・アイデンティティとして新たに策定致しました。

社是である「和」と“上田”の「上」をデザイン化した円型のシンボルマークは従来と変えず、縦横無尽に広がるタイプフェイスは道を開くパイオニアとしての存在や多角化して

いるグループの事業形態を象徴。UEDAのEとAの横線は一筋につながることで、今日と明日をつなぐ確かな技術力を提供する私たちのあり方を表現しました。

タグライン「Sense of Missions」は、これからも社会インフラを支えていく私たちの使命と一人ひとりのプロフェッショナルとしての姿勢を表しています。



社是 和

社訓 誠実 積極 責任

株式会社上田商会は1925年（大正14年）3月の創業以来、コンクリート製品の製造販売を通じて、人々が安心して暮らせるインフラ整備に寄与してまいりました。

創業以来、社是である「和」を重んじつつ、社訓「誠実・積極・責任」を実践することで永続的な事業発展を目指して

おります。

これからも北海道におけるコンクリート製品メーカーのパイオニアという誇りを胸に、カーボンニュートラル社会の実現や地球資源の枯渇といった社会課題の解決に向けた製品開発で貢献を果たしてまいります。

代表メッセージ

MESSEGE

変化し続ける社会に、変わらぬ価値を。

コンクリート製品の黎明期である 1925 年、滝川市で創業した当社は灌漑溝用コンクリート製品の製造販売を皮切りとして、その後は道路用コンクリート製品を中心に事業の拡大に努め、大正・昭和・平成の三時代を駆け抜けてまいりました。

新たに令和の時代を迎え、当社は次のステージへと歩みを進めております。2019 年 5 月にはインドで、当社として初めての海外現地法人 Fuji Infrastructure Technologies を立ち上げ、2022 年からは現地でコンクリート製品の生産を開始します。国内では省力化や安全性、高耐久性能を有した製品の他、カーボンニュートラルや地球資源の枯渇などの社会課題の解決に向けた製品ラインアップを拡充させてまいります。

創業 100 周年を迎える 2025 年に向けて、コンクリート製品事業に軸足をおきつつ全事業セグメントにおいて変化・成長し続ける事で更なる飛躍を目指してまいります。関係者の皆様方には引き続きご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

株式会社上田商会 代表取締役

上田 朗大



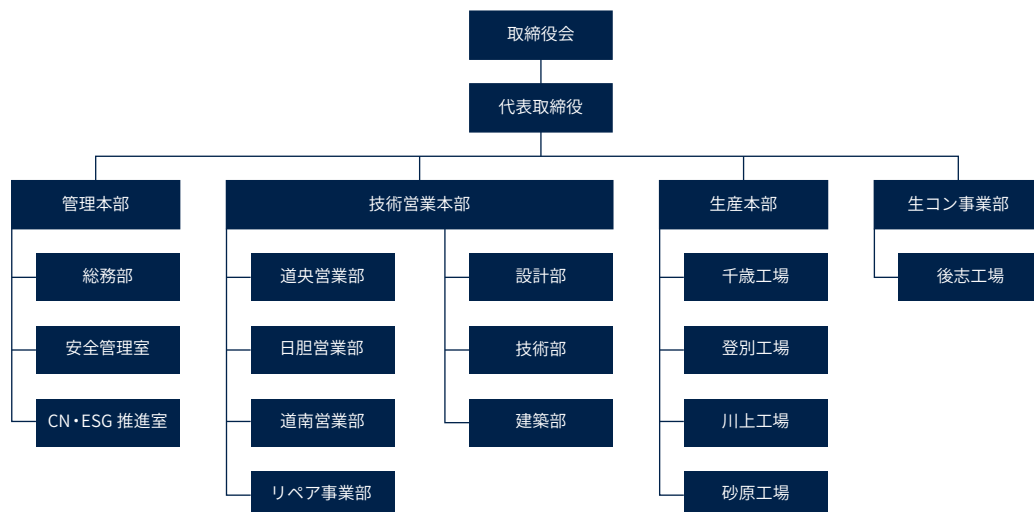
会社概要

COMPANY PROFILE

商号	株式会社上田商会
本社	〒059-0015 登別市新川町 2 丁目 5 番地 1 TEL / 0143 (85) 2021 FAX / 0143 (88) 1663
設立	昭和 25 年 11 月 (創業大正 14 年 3 月)
資本金	7,200 万円
年商	57 億円 (令和 4 年度実績)

役員	代表取締役	上田 朗大
	取締役	石塚 浩章
	取締役	菅原 久仁男
	取締役	藤島 義一
	取締役	西川 藤麿
	取締役	小林 敏明
	取締役	武井 厚
	取締役	片桐 大
	監査役	上田 博子

組織図



事業内容

WORKS

1925 年（大正 14 年）の創業以来、私たちはコンクリート製品の製造販売を通じて社会インフラ整備の一翼を担うため、製造ラインの拡充と技術の研鑽に努めてまいりました。製品の長寿命化や環境負荷低減を図

るバイコン製法の導入や、ベニヤ型枠を不要とする薄肉プレキャスト製品の開発などの製造技術をはじめ、コンクリート構造物の劣化防止や維持補修の施工技術は今後一層社会へ貢献できるものと確信しております。

コンクリート製品事業



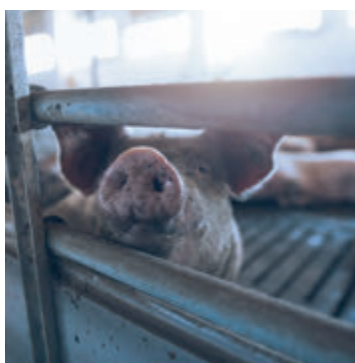
土木用コンクリート製品

創業以来よりプレキャストコンクリート製品の販売で培ってきた技術力を生かし、汎用品から特注製品まで幅広く取り扱っています。



建築用コンクリート製品

建築工事で採用されているプレキャスト工法。その工法に使用されるコンクリート製品を、建設現場に届けています。



特殊土木、環境製品・工法

各種特殊土木、環境製品・工法をご提供いたします。



生コンクリート製品

安定した品質の生コンクリート製品の供給を使命とし、地域のインフラ整備を支えます。

リペア事業



マーベルレック工法

マーベルレックは、反応性高分子材料（アクリル系樹脂）の高強度、耐薬品性、耐久性に優れ、硬化収縮ゼロの特徴を生かした床材です。



各種改修工事・ コンクリート維持補修

予防保全から調査診断・改修工事まで、確かな技術で構造物をリニューアルします。

事業拠点

BUSINESS BASE

道央から道南に広がる5工場は、常に最適な製造システムを稼働させ、付加価値の高いコンクリート製品の製造に取り組んでおります。

お客様のニーズに合わせた幅広い製品群と、信頼にこたえる確かな技術。この両輪で、安全安心の社会基盤づくりに貢献し未来へ繋がります。

営業所

本社

〒059-0015 登別市新川町2丁目5番地1
TEL.0143 (85) 2021 FAX.0143 (88) 1663

札幌支店

〒003-0027 札幌市白石区本通21丁目北2番50号
TEL.011 (865) 2172 FAX.011 (864) 7795

岩見沢営業所

〒068-0025 岩見沢市5条西16丁目5番地1
TEL.0126 (35) 4477 FAX.0126 (35) 4415

登別営業所

〒059-0015 登別市新川町2丁目5番地1
TEL.0143 (85) 2022 FAX.0143 (85) 5039

苫小牧営業所

〒059-1303 苫小牧市拓勇東町3丁目2番地6
TEL.0144 (61) 1017 FAX.0144 (61) 1018

後志営業所

〒048-1544 虻田郡ニセコ町字元町188番地
TEL.0136 (44) 2687 FAX.0136 (44) 2729

函館支店

〒041-0806 函館市美原1丁目22番15
TEL.0138 (43) 6326 FAX.0138 (42) 2102

森営業所

〒049-2221 茅部郡森町字砂原西4丁目242番地
TEL.01374 (8) 3321 FAX.01374 (8) 2459



工場



千歳工場

〒066-0077 千歳市上長都1130番12
TEL.0123 (27) 2220
FAX.0123 (27) 3699

●主要製造品目

ボックスカルバート、大型フリューム、ハンドホール、ウォール、PCa 梁・柱、バルコニー、PC 階段



後志工場

〒048-1544 虻田郡ニセコ町字元町188番地
TEL.0136 (44) 2687
FAX.0136 (44) 2729

●主要製造品目

生コン



登別工場

〒059-0013 登別市幌別町2丁目3番地5
TEL.0143 (85) 2022
FAX.0143 (85) 5039

●主要製造品目

繊維補強薄肉コンクリート埋設型枠、その他プレキャスト製品各種



川上工場

〒059-0022 登別市川上町297番地
TEL.0143 (85) 5174
FAX.0143 (85) 3049

●主要製造品目

鉄筋コンクリート管、台付管、縁石、コンクリートスノコ、インターロッキングブロック、点字・線字ブロック、耐震ブロック



砂原工場

〒049-2221 茅部郡森町字砂原西4丁目242番地
TEL.01374 (8) 3321
FAX.01374 (8) 2459

●主要製造品目

U 形、桟、ボックスカルバート、生コン

沿革

HISTORY

- 1925** (大正 14 年) 上田コンクリート工業所創業 (滝川)
- 1936** (昭和 11 年) 幌別村に支店設置
- 1950** (昭和 25 年) 登別市に株式会社上田商会設立
社長 上田岩太、専務 上田邦男就任
- 1962** (昭和 37 年) 登別市に上田商事株式会社設立
- 1963** (昭和 38 年) 中小企業庁長官表彰受賞
- 1964** (昭和 39 年) 道南地区で最初に生コンプラントを導入し、
製造・販売を開始
- 1965** (昭和 40 年) 札幌市に上田コンクリート株式会社設立
- 1968** (昭和 43 年) 東京中小企業投資育成株式会社 (政府機関) の
投資を受ける
- 1969** (昭和 44 年) 社長に上田邦男就任
- 1972** (昭和 47 年) 登別市に川上工場建設 操業開始
- 1973** (昭和 48 年) デンマークよりシンプレックスマシーン
(中口径鉄筋コンクリート管成型機) 導入
砂原町 (現: 森町) に砂原工場建設 操業開始
- 1979** (昭和 54 年) 函館市に函館上田コンクリート株式会社設立
ニセコ町に後志工場建設 操業開始
北海道労働基準局長表彰受賞 (安全部門)
- 1980** (昭和 55 年) デンマークよりモジュールシンプレックス
(大口径鉄筋コンクリート管成型機) 導入
- 1982** (昭和 57 年) 工業技術院長表彰受賞
- 1985** (昭和 60 年) 西ドイツより縁石 I.L.B. 製造自動プラント導入
札幌市にアルファ北海道株式会社設立
- 1987** (昭和 62 年) 会長に上田邦男、社長に上田俊朗就任
西ドイツより小口径鉄筋コンクリート管成型機導入
北海道労働基準局長表彰受賞 (衛生部門)
- 1989** (平成元年) 千歳市に千歳工場建設 操業開始
- 1990** (平成 2 年) 千歳工場増築 P C a 製品 (柱、梁、ハーフスラブ)
を生産開始
- 1993** (平成 5 年) 本州四国連絡橋公団 来島大橋アンカレッジに
P C A フォーム納入
- 1997** (平成 9 年) 登別市に太平洋セメント株式会社との共同出資会社
株式会社アサノ・ウエダ生コン設立
- 2001** (平成 13 年) 札幌営業部事務所新築
- 2004** (平成 16 年) 新日本石油株式会社 (現 JX 日鉱日石エネルギー株式会社)
と硫黄コンクリート製品の共同開発
- 2009** (平成 21 年) 札幌市に株式会社ホッコンとの共同出資会社
株式会社 UH プレテック設立
アルファ北海道株式会社にて建築用アクリル系樹脂
塗布業務開始
- 2010** (平成 22 年) R F (リフレッシュ) 事業部にてコンクリート構造物の
調査診断、維持・補修業務開始
千歳工場で R C セグメントの下水道協会認定を取得
- 2012** (平成 24 年) 本社を登別市新川町へ移転
- 2013** (平成 25 年) 会長に上田 俊朗、社長に上田 朗大就任
- 2014** (平成 26 年) 株式会社上田商会と函館上田コンクリート株式会社が
事業統合
- 2018** (平成 30 年) 一般社団法人 プレハブ建築協会
P C 部材品質認定取得 (N 認定)
- 2019** (令和元年) コーポレート・アイデンティティを策定
株式会社日本アクシスインベストメント設立
Fuji Infrastructure Technologies PVT LTD 設立

グループ企業

GROUP COMPANY



上田商事株式会社

〒059-0015 登別市新川町 2 丁目 5 番地 1
TEL / 0143-85-2031 FAX / 0143-85-3996
【事業内容】建設関連資材販売、プロパンガス・灯油販売
総合プロショップ『ユアーズ』の運営、ロースタリー
カフェ『CUBERU Green&Coffee』の運営



株式会社UHプレテック

〒003-0027 札幌市白石区本通 21 丁目北 2 番 50 号
TEL / 011-865-2172 FAX / 011-864-7795
【事業内容】建築用コンクリート製品製造販売



株式会社アサノ・ウエダ生コン

〒059-0013 登別市幌別町 2 丁目 3 番地 5
TEL / 0143-85-7761 FAX / 0143-85-7763
【事業内容】生コンクリート製造販売



FUJI Infrastructure Technologies

5/4, 4th Floor, Magber Corporate Park, 100 Ft Heebatpur,
Off. SG Highway, Thaltej, Ahmedabad - 380054, Gujarat, India
【事業内容】プレキャストコンクリート製品製造販売